

平成30年度 日南市立南郷小学校 自己評価書及び学校関係者評価書

学校校経営ビジョン:豊かな心と自ら学び考える力を持ち、たくましく生きる児童の育成 【評価】4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:思わない ※  8割を超えている項目

教育的課題	重点指導事項	評価項目	4と3の割合(%)					考察及び改善策	学校関係者評価委員の意見
			児童	保護者	地域	職員	総合		
確かな学力	基礎的・基本的な学習内容の定着	①子どもたちに、基礎的な学力(読み、書き、計算の力)が身に付いている。	87	92	/	71	87	①の基礎学力、②の家庭学習の習慣については、昨年度よりも児童・保護者の割合が増加している。校内研究において授業改善に取り組んでおり、授業改善への教員の意識の高まりが基礎基本の定着につながっていると考えられる。 ⑤の活用力を高める授業内容については、教員の評価が低かった。基礎基本の定着を重視しながら、活用力を伸ばす場面の設定などの工夫改善が今後の課題であるといえる。	授業を参観したが、どの学年も熱心に授業に取り組んでいた。この学習態度が今後学力向上につながっていくことを期待したい。 4年理科の授業の最後に学習の反省をする場面があった。学習を振り返ることは大切なので続けてほしい。 宿題はその日習ったことをもう一度理解したり、学習内容を定着したりする上で必要だと思う。親子で宿題をすることが親子のふれ合いにもなるので良い。
		②子どもたちは、家庭での学習習慣が身に付いている。	93	86	/	79			
	「分かる・できる」授業への改善・教職員の指導力向上と授業力向上	③先生は、子どもたちの学力を伸ばすために努力している。	97	93	/	100			
		④先生は、分かりやすい授業にするために工夫している。	97	92	/	93			
		⑤先生は、応用問題など活用力を伸ばす内容を授業に取り入れている。	99	83	/	36			
特別支援教育の充実	⑥先生は、子どもたちの個性や能力を伸ばそうとしている。	97	84	/	93				
豊かな心	基本的な生活習慣の定着	⑦子どもたちに、基本的な生活習慣や生活リズムが身に付いている。 (地域:子どもたちは地域であいさつをしている、きまりを守って生活している)	85	91	100	79	87	⑪については、保護者の評価割合が昨年度より11%低くなっている。教育相談アンケートや教育相談を2ヶ月に1回実施しているが、児童の抱える問題を早期発見、解決していくためにも、保護者との連携をさらに積極的に行っていく必要があると考える。 ⑫のキャリア教育に関わる内容については、どの評価においても8割を超えなかった。各学年に応じたキャリア教育について見直し、自分の将来や夢について考えたり表現したりする場を設定し日常生活の中でも意識して取り組めるように改善を図っていく。	あいさつや話を聞く態度など子どもはできているのに、保護者ができていないことがある。学校からの啓発が必要である。 ⑫については、ひびき集会や4年のお仕事インタビューなどの取組を行っている。児童も保護者もこれらの活動をキャリア教育として認識していないのではないかと。目的意識をもたせて活動に取り組みせるとよい。我々も子どもに夢を語らないといけない。
	特別の教科「道徳」の時間の充実	⑧子どもたちに、思いやりや生命尊重などの道徳性が育っている。	94	89	/	86			
	望ましい人間関係の醸成	⑨子どもたちに、望ましい社会的スキルが身に付いている。	85	82	/	71			
	児童理解と積極的な生徒指導の推進	⑩学校は、ハートフル委員会等で児童理解に努め、生徒指導に関する共通実践に生かしている。	/	/	/	100			
		⑪先生は、子ども一人一人を大切にし、子どもに関する相談に適切に対応している。	97	82	/	100			
全教育活動におけるキャリア教育の推進	⑫子どもたちは、将来への夢や希望について考えている。	79	66	/	57				
たくましい体	自他の生命を大切にす教育の推進	⑬子どもたちに、自他の命を守るための判断力や行動の仕方が身に付いている。(地域:子どもたちは、安全に気を付けて生活している)	91	81	100	64	82	⑬⑭の内容については、教師の評価が2~3割近く昨年度よりも低い結果となっている。安全教育や心身の健康に関する教育について、発達の段階に応じた目標を設定したり、学級活動での指導を充実させたりするなどの改善に努める。	スマホを持っている児童が多いそうだが、スマホを使うことで新しい病気が流行している。家庭でスマホを使う時間やルールを決めて使わせる必要がある。 [その他] 幼保小連絡会やキャンプ中のライオンズ応援歌の放送など、南郷ならではの取組は今後も継続してほしい。
	日常的、継続的な体力向上の場の設定	⑭学校は、子どもの体力を高める取組に努めている。 (地域:子どもたちは、元気よく外で遊んでいる)	/	85	71	93			
	行動の変容を促す健康教育の充実	⑮子どもたちは、自分の健康に関心をもって生活している。	89	69	/	57			
		⑯学校は、虫歯や肥満対策など児童の健康の保持増進を図るために適切な取組を行っている。	92	82	/	93			
		⑰学校は、食に関する指導を計画的に行い、食育の充実に努めている。	78	82	/	86			

地域の方へのアンケート 子どもたちは地域の行事に参加していると思いますか(86%) 学校は、地域に情報発信を行っていると思いますか(86%)